

アルツハイマー病の本人が語る！

認知症の人の理解と課題

～若年性認知症・初期認知症の本人の視点から～

若年性認知症啓発フォーラム 開催要項

趣 旨

「認知症の人は物事を理解できない、人に迷惑をかけるという周囲の思い込みが間違いだと知っているのは患者本人です」と、認知症の“わたし”として発信し続ける藤田和子さん。

65歳未満で発症する「若年性認知症」は、働き盛りで発症するため、仕事の継続が難しかったり、家事や育児に不都合が生じるなど、身体的にも精神的にもまた経済的にも多様な問題に直面します。

本フォーラムでは、藤田和子さんのお話を通じて、ご本人が抱える不安や思い、希望について理解を深めるとともに、若年性認知症のご本人が望む主体的な生活の継続について考えます。

- 日 時 平成 26 年 11 月 30 日（日） 13：00～15：30（受付 12：15～）
会 場 兵庫県農業会館 11 階 大ホール（神戸市中央区海岸通 1 番地）
主 催 兵庫県社会福祉協議会
後 援 （予定）兵庫県看護協会、認知症の人と家族の会兵庫県支部
対 象 県民、福祉・保健・医療関係者、市町職員、市町社協職員 <定員 300 名>
参加費 無料

プログラム

13：00	開会挨拶・オリエンテーション
13：15 ～14：15	講演 1 「認知症の人の理解と課題～若年性認知症・初期認知症の本人の視点から～」 講師 若年性認知症問題にとりくむ会「クローバー」代表 藤田 和子 氏
	休憩
14：30 ～15：30	講演 2「当事者が望む主体的な生活を、どう継続していくのか」 講師 若年性認知症問題にとりくむ会「クローバー」事務局 産業カウンセラー 川口 寿弘 氏



藤田 和子 氏プロフィール

看護学校卒業後、看護師として9年間勤務。

2007年6月、若年性アルツハイマー病と診断され、退職。

2010年11月、若年性認知症問題にとりくむ会「クローバー」設立。代表を務める。

2011年11月から、鳥取市差別のない人権尊重の社会づくり協議会委員。

参加申込 別添の参加申込書に必要事項をご記入の上、11月17日(月)までに下記あてにFAXにてお申込ください。なお、参加決定通知は省略させていただきます。

お問合せ・申込み先

兵庫県社会福祉協議会

ひょうご若年性認知症生活支援相談センター（沖本、清水、富永）

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター内

TEL：078-242-0601 FAX：078-242-0297

《事務局ファックス番号 078-242-0297》

若年性認知症啓発フォーラム 参加申込書

ふりがな			
氏名			
電話番号			
FAX番号			
属性 (○を記入)	1 一般 2 認知症サポーター 3 介護・福祉専門職 4 医療・看護専門職 5 市町職員 6 市町社協職員	1 一般 2 認知症サポーター 3 介護・福祉専門職 4 医療・看護専門職 5 市町職員 6 市町社協職員	1 一般 2 認知症サポーター 3 介護・福祉専門職 4 医療・看護専門職 5 市町職員 6 市町社協職員

※参加決定通知は省略させていただきます。なお、会場の都合上、定員を上回った場合、お断りする場合があります。その場合はご連絡いたしますので、予めご了承ください。

＜会場アクセス＞

- ・ JR・阪神「元町」駅
東口から徒歩約5分
- ・ 阪急「三宮」駅
西口から徒歩約15分
- ・ 地下鉄「旧居留地大丸前」駅
徒歩約5分

